

## 「おいしいね」その笑顔が見たいから

みんなで食べるごはんはおいしいから、食事作りもがんばります。



今が旬の新鮮なさんまが手に入りました。みんなでさばいてこれから焼くところです。

何度かお話をしていますが、私たちの施設にはプロの料理人はいません。スタッフとご利用者が一緒になって調理をします。食事の準備は倶楽部千代田會館の活動の中でも大変重要な位置を占めています。手先を使うリハビリになるし、それに料理というのは非常に頭を使います。当施設のご利用者様の中にはかつてはご家族のお食事を一人でがんばっておられたのに、出来なくなつたからと包丁を持つのをやめてしまわれた方々も多くおられます。そのような方々にも私たちがそばについて見守りしつつ積極的に調理をしていただいております。そうやって出来上がった料理



すばらしく高級そうなメロンがおやつに出ましたので少しショーアップして入刀式を開催しました。日常の些細な出来事もちょっと形を変えると一大イベントに早変わり！

はひよつとしたら見た目は悪いかもしれませんが、お料理の中に不恰好に刻まれた野菜が混じっているかもしれない。でも、だからと言って味が変わるわけではありません。  
自慢じゃありませんが（いや、本当のところはちよつと自慢ですが……）倶楽部千代田會館の食事はおいしいと評判です。これは私



「立派な大根だ。あんたの足みたいだヨ」昔の感覚をよみがえらせていただけるように食材になるべく手を触れていただくようにしています。かつてはご家族のためにお台所に立っておられた方ばかりです。野菜などに手を触れたとたん、表情が働き者なお母さんの顔へと一変します。

たちが勝手に言っているものではありません。他の施設から移られてきたご利用者様の中には最初のお試し利用の時に、「このごはんはおいしいね」と気に入ってくださってご利用を決めて下さる方が多くいらっしゃいます。倶楽部千代田會館の食事がおいしいのは、そういう手作り感を大切にしていくからかもしれません。そして何よりもみんなで作ってみんなでいただくということそのものが一番のスパイスになって「うちのごはん」のおいしさを作り出しているのだと思います。



今年はいろいろな方から食べきれないほどの柿をいただきました。そこで一部は干し柿にしてみました。軒先につるしてみたら、いつもの中庭がまるで田舎の晩秋の風景のように一変しました。紅葉狩りを気取って公園にお散歩に出かけていた人たちが落ち葉をいっぱい拾って来てくれました。これは紙に貼り付けてディスプレイしてみました。

ちょっとした工夫で施設の中でも秋の雰囲気を存分に味わうことができます。

### 晩秋の風景



着ぐるみのおさるさんの後ろに本物のサルがいますね。(笑)

七五三で賑わう十一月の大宮八幡にドライブに出かけました。ちょうど菊まつりの真ん中で、きれいに着飾った子供たちにみんな目を細めつつ、丹精こめて育てられた菊の花も楽しんで来ることが出来ました。

### 菊まつりに行ってきました



見事な菊の花の前でパチリ

### ご利用を検討されている皆さま

お気軽に下記電話番号までご相談ください。

ご本人さまやご家族さまの見学を随時受け付けております。



倶楽部千代田會館とケアネットのホームページ  
<http://www.yayoi-home.com/takinou.php>

東京メトロ丸ノ内線方南支線  
中野新橋駅から徒歩1分  
木造京町屋風の建物です



### 集めています

ケアネットでは、引き続き地域貢献活動の一環として、「ペットボトルキャップ回収」を行っております。集まったキャップはワクチン等に交換され途上国の医療等に役立てることが出来ます。地域でご協力いただけましたらお気軽に倶楽部千代田會館までお持ちください。またご家族のかたは送迎のドライバーまたはケアマネにお渡しいただければお預かりします。

小規模多機能ホームとは、地域の高齢者の方がいつまでも顔なじみの地元で、住み慣れた家でお過ごしいただくための様々なサービスをご提供する、高齢者のための施設です。